

予算が確定されるまで

(単位:千円)

区分	内容	⇒	要求	⇒	査定	⇒	予算額
① 投資的 予算	訴求効果・収益効果・効率性効果 を有するもの	⇒		⇒	より質の高いエビデンスに基づいた 成果・効果の見直しを検証の上、 優先度の高い事業への予算の 重点配分を行う。 企画三課長及び経営企画部長の ヒアリング並びに財政課長及び財 務部長の査定を経て、最終市長 査定で決定する。	⇒	11,204,572
② 補足的 ・ 福祉的 予算	ア 補足的予算 投資的予算・福祉的予算のい ずれにも該当しないもの あればより良いと考えられるもの	⇒	各部局は、事業ごとに目指すべき 目的・成果に応じ、「投資的予算」 「補足的予算」「福祉的予算」に分 類し、予算要求を行う。 また、事業実施により見込まれる 成果・効果を測定し、「ネヤガワ式 予算スケール」による評価を行 い、より優先度の高い事業への予 算要求を行う。	⇒	細々節単位での、一件査定を行 う。特に補足的予算については、 より経費節減等の意識を高め、厳 しく査定を行う。 財政課長及び財務部長の査定を 経て、最終市長査定で決定する。	⇒	87,222,614
	イ 福祉的予算 この予算が無ければ、市民が「通 常の生活」を維持できないもの	⇒		⇒		⇒	
③ 人件費 等	支出が義務付けられている経費	⇒	職員給与費担当課は、新年度の 必要額を算出し、予算要求を行 う。	⇒	財政課長及び財務部長の査定を 経て、最終市長査定で決定する。	⇒	11,302,814
							合計 109,730,000